

2017年11月1日
タケックス株式会社

試験報告書

1. 目的 TAKEX Clean(45%)の持続効果試験

2. 検体 ①TAKEX Clean(45%)
※尚対照には95° エタノールを使用した。

3. 試験方法
各検体を滅菌シャーレに5ml 流し込み、無菌的にクリーンベンチ内で完全に乾燥、保存(3日)した物を検体とした。各検体に菌液をそれぞれ添加、接触後滅菌生理食塩水を5ml 入れ混合後、常温で作用させ、5分、15分間作用後の試験液の生菌数を標準平板菌数測定法(35°C±1°C、2日間培養)で測定し、試験液1ml 当たりに換算した。

4. 試験液
Escherichia coli NBRC 3301 (大腸菌)
Staphylococcus aureus NBRC 13276 (黄色ブドウ球菌)

5. 結果 表-1 試験液の生菌数測定結果

試験菌	試験液	生菌数 (ml)		
		開始時*	5分後後	15分間後
大腸菌	対照	1.5×10 ⁴	***	2.3×10 ⁴
	検体①	1.5×10 ⁴	<10	<10
黄色ブドウ球菌	対照	3.3×10 ⁴	***	2.1×10 ⁴
	検体①	3.3×10 ⁴	<10	<10

<10 : 検出せず 対照 : 95° エタノール
*** : 実施せず * 菌液添加直後の対照生菌数を測定し、開始時とした。

以上